

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社銀座山形屋
 コード番号 8215 URL <http://www.ginyama.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 政弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 豊田 眞吾
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

TEL 03-3545-4731

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,407	△15.8	△12	—	17	△84.6	12	△88.3
20年3月期第1四半期	1,670	△10.6	95	△44.4	113	△38.6	108	△40.0

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第1四半期	0.74		—	
20年3月期第1四半期	6.30		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第1四半期	5,395		4,030		74.7	233.30		
20年3月期	5,475		4,095		74.8	237.03		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 4,030百万円 20年3月期 4,095百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	5.00	5.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期連結累計期間	2,750	△3.4	△103	—	△83	—	△93	—	—	
通期	6,150	△1.2	110	140.9	150	117.0	120	174.3	6.94	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社(社名) 除外 2社(社名 株式会社ヴァイソム、株式会社ディーエイチエ)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 18,044,715株 20年3月期 18,044,715株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 766,286株 20年3月期 765,486株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 17,278,962株 20年3月期第1四半期 17,281,591株

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の伸び悩みや設備投資の横ばい等、景気回復の減速感が鮮明となる中、個人消費は原油価格等の高騰による小売価格の上昇等により、依然厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当第1四半期における売上高は店舗の退店等により1,407百万円(前年同四半期比15.8%減)となりました。損益面につきましては、売上総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減等を行いました。営業損失12百万円、経常利益17百万円、当第1四半期純利益12百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は5,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円減少いたしました。主な要因は売上高の減少に伴う売掛金の減少、前期決算に係る配当金の支払に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は1,364百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。

主な要因は買掛金の減少のほか、前期決算に係る法人税等の支払により未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

純資産合計は4,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円の減少となりました。

これは、四半期純利益12百万円を計上する一方で、前期決算に係る配当金86百万円があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともにほぼ予定通り推移しており、平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

除外：株式会社ヴァイソム、株式会社ディーエイチエス

当社グループ全体の企画・管理面を集中し経営の効率化を図ることを目的として、平成20年4月1日付けで当社を存続会社とする吸収合併を行い、株式会社ヴァイソム及び株式会社ディーエイチエスの2社は解散しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産については、従来、主として品番別個別法およびランク別総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用されたことに伴い、主として品番別個別法およびランク別総平均法による原価法（貸借対照表については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,040,407	1,111,254
受取手形及び売掛金	655,621	706,022
商品及び製品	252,932	295,061
原材料	168,757	93,933
仕掛品	8,717	11,076
その他	96,415	83,059
貸倒引当金	△3,777	△6,558
流動資産合計	2,219,075	2,293,849
固定資産		
有形固定資産	542,821	547,956
建物及び構築物(純額)	265,557	274,963
その他(純額)	277,263	272,992
無形固定資産	8,940	9,003
その他	8,940	9,003
投資その他の資産	2,624,677	2,624,223
投資有価証券	1,272,033	1,256,653
敷金及び保証金	1,145,596	1,162,701
その他	216,121	211,197
貸倒引当金	△9,074	△6,328
固定資産合計	3,176,439	3,181,183
資産合計	5,395,514	5,475,033
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,998	318,883
未払法人税等	4,954	27,058
ポイント引当金	20,473	17,583
その他	404,642	365,089
流動負債合計	734,068	728,615
固定負債		
繰延税金負債	51,558	45,437
退職給付引当金	482,093	499,842
役員退職慰労引当金	85,015	93,586
その他	11,800	11,800
固定負債合計	630,467	650,666
負債合計	1,364,536	1,379,281

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
資本剰余金	1,174,617	1,174,617
利益剰余金	132,109	205,754
自己株式	△78,133	△78,037
株主資本合計	3,956,153	4,029,895
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	74,824	65,855
純資産合計	4,030,978	4,095,751
負債純資産合計	5,395,514	5,475,033

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	1,407,157
売上原価	653,880
売上総利益	753,276
販売費及び一般管理費	765,298
営業損失(△)	12,022
営業外収益	
受取利息	371
受取配当金	24,645
受取手数料	4,257
雑収入	1,269
営業外収益合計	30,543
営業外費用	
雑損失	1,062
営業外費用合計	1,062
経常利益	17,459
特別利益	
貸倒引当金戻入額	150
特別利益合計	150
特別損失	
役員退職慰労金	1,157
減損損失	1,352
特別損失合計	2,510
税金等調整前四半期純利益	15,098
法人税、住民税及び事業税	2,347
法人税等合計	2,347
四半期純利益	12,750

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	15,098
減価償却費	15,110
減損損失	1,352
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△35
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8,571
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△17,749
受取利息及び受取配当金	△25,016
売上債権の増減額 (△は増加)	44,608
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△30,337
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,885
その他	26,402
小計	5,977
利息及び配当金の受取額	25,023
法人税等の支払額	△23,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,377
投資有価証券の取得による支出	△473
敷金及び保証金の回収による収入	12,628
敷金及び保証金の差入による支出	△163
その他	△955
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△96
配当金の支払額	△86,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,492
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△70,846
現金及び現金同等物の期首残高	1,111,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,040,407

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第一四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当グループは衣料品製造販売(受託加工を含む)事業を主な事業としておりますが、当セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額が、それぞれ全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計及び資産の合計の90%を超えておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第一四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

存外連結子会社及び存外支店はありませんので、記載を省略しております。

c. 海外売上高

当第一四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外売上高はありませんので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,670
II 売上原価	748
売上総利益	921
III 販売費及び一般管理費	826
営業利益	95
IV 営業外収益	18
V 営業外費用	—
経常利益	113
VI 特別利益	—
VII 特別損失	2
税金等調整前四半期純利益	111
税金費用	2
四半期純利益	108

(2) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第一四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

当グループは 衣料品製造販売(受託加工を含む)事業を主な事業としておりますが、当セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額が、それぞれ全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計及び資産の合計の90%を超えておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前第一四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

存外連結子会社及び存外支店はありませんので、記載を省略しております。

c. 海外売上高

前第一四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

海外売上高はありませんので、記載を省略しております。